

市長のまちづくりメッセージ



市役所では、毎月の初日（今回は8月1日）に「市長のまちづくりメッセージ」を放送しています。市民の皆さんと『共創・協働のまちづくり』を進めていくため、その一部を掲載します。

景観行政団体について
都市、農山漁村等における良好な景観の形成を促進し、「美しく風格ある国土の形成」、「うるおいのある豊かな生活環境の創造」、「個性的で活力ある地域社会の実現」を図るため、昨年12月、景観に関する国民共通の基本理念や国・地方公共団体・事業者・住民それぞれの責務、行為の規制、支援の仕組みなどを定めた「景観法」が施行されました。

景観行政団体の指定、景観重要公共施設や景観重要建造物、景観重要樹木などを指定し保全するため、去る6月1日に県内では萩市、宇部市に次いで3番目の「景観行政団体」になりました。

毛地域、約9万人の生命や財産を守るため、100人余りの職員が24時間体制で日夜職務に精励しています。

全意識、士気の高揚を図るとともに、常に協調性をもちながら、迅速かつ的確な行動を行い「常に市民から信頼、尊敬される消防人を目指そう」と、職員が一丸となった取り組みを進めています。

英語指導助手タミー・ユーンさん着任

市では、英語教育の充実と諸外国との相互理解を進めるため、昭和63年から「語学指導等を行う外国青年招致事業」を実施していますが、新しい英語指導助手として、7月25日にタミー・ユーンさん（カナダ出身）が着任しました。



自己紹介をお願いします

こんにちは、皆さん。私の名前は、タミー・ユーンです。カナダのカリガリーから来ました。1年前にカリガリー大学を卒業し、その後数ヶ月の間、アメリカ、香港、中国を旅

行してきました。趣味は、ロッククライミングや読書です。あと、海に行ったり、人と話したりするのも大好きです。

光市の印象は…

光に来てから、まだ2週間しかたっていないのに、このまちが大好きになりました。すばらしい景色、親切な人たち、そして、とても美しい海があります。これ以上、何も望むものはありません。

日本でつみたてたいことは…

皆さんにカナダの文化を伝え、そして日本の文化を学びたいと思っています。いろんな行事に参加したり、日本語を勉強したり、英語やカナダの文化を教えたりして過ごしたいです。

光市民へメッセージをどうぞ

私は、皆さんのすばらしい歓迎に、大変感謝しています。多くの人との出会いや、文化交流の機会が持てることを楽しみにしています。そのためにも、私と話すことをためらわず、日本や光市のことをたくさん教えてください。これから、どうぞよろしく願っています。

「石城苑」民間移管の

協定調印式を行いました

8月8日、市と社会福祉法人「松風会（松村良一理事長）」の間で、市立「石城苑」の民間移管に関する協定調印式を行いました。今後、関連条例の廃止・改正案などを市議会9月定例会に提出し、可決されれば10月1日から移管することになります。



協定では、移管方法として、土地を無償貸付、建物と備品は無償譲渡し、法人による施設の改築、「石城苑」の名称の継続などを盛り込んでいます。また、入所者の処遇の維持のため、移管後半年間は、現状従事している市職員の半数を派遣する予定で、来年4月には完全に民営化することになっています。

石城苑の民間移管については、これまでの旧大和町からの取り組みの経緯を尊重しながら、施設の管理・運営に民間活力を導入することにより、入所者の処遇のより一層の向上を図るとともに、効率的な経営等を図る基本方針に基づき、今年1月から移管条件の調整や、施設改築の条件整備などについて協議を進めてきました。

今後、入所者や身元引受人、地元の方々からの信頼と期待に応えるため、関係者への説明の場を設け、スムーズな移管に向けて協議を続けていくことにしています。

問合せ あいばく光社会課0833(74)3004



こうした消防職員の活動は、「自分たちのまちは、自分たちで守る」という強固な使命感と気概、また、消防組合組織としての士気の向上がもたらしたものと考え、これらの取り組みに心からの称賛の意を表したいと思います。